

項目	K-1 チャレンジ(一般) K-1 マスターズ(40歳以上)									
	トーナメント(Aクラス) ※K-1チャレンジのみ		ワンマッチ(Aクラス) ※K-1チャレンジのみ		トーナメント(Bクラス)		ワンマッチ(Bクラス)		ワンマッチ(Cクラス)	
階級	・男子階級：- 5 5 kg / - 6 0 kg / - 6 5 kg / - 7 0 kg / - 7 5 kg / + 7 5 kg ・女子階級：- 4 5 kg / - 5 0 kg / - 5 5 kg / - 6 0 kg / + 6 0 kg									
試合時間	2分 ※決勝戦のみ3分		2分2ラウンド ※インターバル30秒		2分		1分30秒2ラウンド ※インターバル30秒		3分1ラウンド	
延長戦	1分 ※決勝戦のみ1分30秒		-		1分		-		-	
出場資格	一般 Bクラス2勝以上(他団体含)				一般もしくは40歳以上 Cクラス2勝以上(他団体含)				一般もしくは40歳以上	
参加費	8,000円		6,500円		8,000円		6,500円		6,500円	
防具	ヘッドギア	★各自用意 フェイスガード (ノーマル) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フェイスガード (ノーマル) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フェイスガード (ノーマル) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フェイスガード (ノーマル) (K-1ロゴ入り)	ヘッドギア	★各自用意 フルフェイス (バー付) (K-1ロゴ入り)
	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	スネパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)
	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)	ヒザパッド	★各自用意 (K-1ロゴ入り)
	胴当て	なし	胴当て	なし	胴当て	なし	胴当て	なし	胴当て	★貸出 あり
	グローブ	★各自用意 12oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 12oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)	グローブ	★各自用意 16oz (K-1ロゴ入り)
(1)ヘッドギア(K-1ロゴ入り)、グローブ(K-1ロゴ入り)、スネパッド(K-1ロゴ入り)、ヒザパッド(K-1ロゴ入り)、コスチューム、バンテージ、マウスピース、ファールカップ(女子はアプスメントガード)は各自用意とする (2)ヘッドギア(K-1ロゴ入り)、グローブ(K-1ロゴ入り)、スネパッド(K-1ロゴ入り)、ヒザパッド(K-1ロゴ入り)は、K-1実行委員会指定(K-1ロゴ入り)の装着が義務となる (3)ファールカップは、紐タイプの金属製の装着が義務となる※プラスチック製やサポータータイプの使用は不可 (4)K-1チャレンジ女子(一般)、K-1マスターズ女子(40歳以上)はアプスメントガードの装着が義務となる (5)試合用トランクスは、ポケットがないタイプの装着が義務となる※ポケットのあるタイプは使用不可 (6)試合用のTシャツ、ラッシュガードは、半袖タイプの装着が義務となる(タンクトップは可)※長袖タイプは使用不可 (7)スパッツは、太腿を覆う以上の長さは使用不可										
勝敗	■勝敗はKO勝ち、TKO勝ち、判定勝ち、引き分け、失格によって決定する									
	KO勝ち	(1)ダウンをして9カウント以内にファイティングポーズを取れなかった場合 (2)2回のノックダウンがあった場合※スタンディングダウンを含む (3)「K-1チャレンジCクラス」・「K-1マスターズCクラス」は7ポイント先取、 (4)反則箇所を除く部分へ、突き・蹴りの有効技を瞬間的に決め、相手選手がダウンした場合、 または、膝をついてダメージがあるとみなした場合								
	TKO勝ち	(1)選手が一方向的に優勢の時、試合続行不可能とレフェリーが判断した場合 (2)選手が負傷や出血し、試合続行不可能とレフェリーまたは、リングドクターが判断した場合 (3)セコンドがタオルを投入した場合								
	判定勝ち	(1)KOやTKOで勝敗が決まらず、試合終了後にジャッジ3名の内2票以上を獲得した選手の勝ちとなる (2)延長戦は延長戦のみの試合内容でマスト判定(どちらかに優劣を付ける)とし、勝敗を決する (3)各Cクラスは獲得ポイントの多い選手の勝ちとする								
	引き分け	(1)判定でもジャッジの2票以上の獲得がない場合 (2)両者が同時にダウンし、両者とも10秒以内に立ち上がらない場合							(1)習得ポイントが同数の場合	
注意・減点	(1)反則行為を行った場合、レフェリーは「注意」を与え、続いて「警告」、次に「減点1点」(イエローカード)とし、減点2点で「失格」(レッドカード)とする (2)悪質な反則行為を行った場合、即「減点1点」(イエローカード)や即「失格」(レッドカード)となる場合もある ※偶発的な金的攻撃で、試合続行不可能となった場合、反則を行った選手は反則負けとなる (3)呼び出しても試合場に選手が現れない場合は「失格」(レッドカード)、遅れた場合は「減点1点」(イエローカード)からスタートになる場合がある (4)試合用コスチューム不備・防具不備があった場合、「減点1点」(イエローカード)からスタートになる場合がある									
有効技	パンチでの攻撃 ストレート、フック、アッパー、ボディブロー、バックブロー									
	キックでの攻撃 前蹴り、廻し蹴り、横蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、かかと落とし、後ろ回し蹴り(バックスピニングキック)、ヒザ蹴り、胴廻し回転蹴り等の回転技 ※顔面・頭部へのヒザ蹴りは、「K-1チャレンジAクラス」のみ有効									
反則技	(1)相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為 (2)相手選手の首に、両手および片手を引っ掛ける行為(首相撲を含む) (3)相手選手の手足を掴む行為 (4)肘打ち (5)頭突き(バッティング) (6)オープンブロー (7)故意による金的攻撃(ローブロー) (8)投げ技(タックルやサバ折りを含む) (9)関節技 (10)噛み付き、目潰し(サミング) (11)倒れた相手選手に対する攻撃、背後からの攻撃 (12)ローブを掴んでの攻撃 (13)顔面・頭部へのヒザ蹴り(「K-1チャレンジAクラス」のみ有効) (14)「ブレイク」「ストップ」後、レフェリーが試合続行を命じる前の攻撃 (15)セコンドのスポーツマンシップに反する、応援や相手選手に対する中傷や侮辱する言動									